



The Hitoyoshi Rotary

人 吉

通 算 2771回
2013年10月18日
第 15 回 例 会
毎 週 金 曜 日

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives

2013-2014年度 R I 会長
ロン D. バートン

会報編集 石蔵尚之委員

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171 ◀ 例会場 事務局 ▶ 清流山水花 あゆの里内 ☎②6665 ☎②6505

[URL] <http://www12.ocn.ne.jp/~hrc/> [E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

クラブ活動記録 [URL] <http://hrcwatanabe.jimdo.com/>

10月 職業奉仕 米山月間

点 鐘 渡辺洋文会長
歌 唱 ヲグリーダール 坂井初男委員
国 歌 「君が代」
R S 「我等の生業」
司会・進行 平田プロگرام委員長
来訪者紹介 渡辺洋文会長
一般社団法人 人吉温泉観光協会
事務局長 中神寿一様

会長の時間

渡辺洋文会長

R I 関係のニュースでは、ロータリーのポリオ撲滅キャンペーンが、「Platinum PR Awards 2013」のグローバルPR 部門賞を受賞しました。同部門でノミネートされたほかの6つの国際的団体をおさえての受賞です。11月2日、ニューヨーク国連本部で「ロータリー国連デー」が開催されます。平和推進のためのロータリーと国連の協力やさまざまなトピックに関するプレゼンテーションやパネル討論が行われるほか、青少年特別プログラムも企画されています、是非ご参加下さいと言う事です。

先週の土日のローターアクトの年次大会には大勢のメンバーの皆様にご参加頂きありがとうございました。大変すばらしい年次大会でした。安達委員長お疲れ様でした。

人吉ロータリーのfacebookページを作りました。facebookのホームページを開いて、人吉ロータリークラブで検索すれば出てきますので、「いいね!」をして情報を拡散して下さい。

先週の続きでは有りませんが、僕がドイツに行ったのが35年前ですが、35年前と言うと携帯電話は無いし、コンピューターは無いし、もちろんインターネットも無かったので、情報が今と比べると異常に少なかったなと思います。国際電話をするのも郵便局に行って窓口で受付をして、電話

ボックスの前で順番を待って、呼び出されたら、ボックスに入って電話が繋がるのを待ってやっと通話出来る、と言う状態でした。通話が終わるとまた窓口に行って電話代を支払うと言う、やたら面倒くさくて電話代も異常に高かったなと思います。今ではスマホでもパソコンでもフリーのアプリを使って世界中どこからでもただで何時間でも話出来る訳で、これってめっちゃ凄い事だなと思います。

30年前には想像も出来なかった事が現実になっている、なぜこんな事が可能になったのか？これはコンピューターが進化しているからだと思います。コンピューターの進歩は指数関数的だと言われています。この指数関数的とは1年後は2倍ですが、2年後は4倍、3年後は8倍、10年後には1000倍、20年後には100万倍、30年後には10億倍になるということです。20年前のスーパーコンピュータよりスマートフォンの方が遙かに性能が上だと言う事を見てもこれが真実だと言う事が解るのでは無いでしょうか。

2045年問題と言うのをご存じでしょうか？

今から約30年後ですが、2045年にはコンピューターが人類全体の能力を遙かに超え、それ以降の歴史の進歩を予測できなくなるという説があります。これを技術的特異点と言うそうです。その技術的特異点をもたらすであろう問題を「2045年問題」あるいは「特異点問題」と言います。日本ではあまり知られていませんが、アメリカには特異点大学と言う研究機関があり、欧米では真剣に議論されているようです。特異点とは、理論や法則が破綻してしまう所、たとえばビッグバン以前はどうだったのかとかブラックホールの中に入ったらどうなるのかと言うのも特異点になるのかなと思います。

スタンリーキューブリック監督の「2001年宇宙の旅」と言う映画を観られた方もおられると思いますが、木星に向かう宇宙船の中で、知性と感情を持った人工知能(コンピューター)の「ハル」が反逆をおこし乗組員を次々に殺害していくと言うストーリーですが、SFの世界では無くなってきているのかなと思います。

30年後は関係ないと思われる方も居られるかと思いますが、30年後にいきなりそうなるのでは無くて、指数関数的に進歩していく訳ですから、すべての人にとって無関係ではないと思います。

AR「オーギュメンティブ・リアリティー」日本語では拡張現実と言いますが、現実とバーチャルを融合させる技術もかなり進化してきているようです、将来は人間の脳とコンピューターを直接繋いでデータをダウンロードしたり、アップロードしたり丸ごとコンピューターの中に入り込んでしまう、マトリックスやアバターの世界が現実になるのかも知れないですね。

幹事報告

馴田信治前々幹事

【連絡事項】

- ①熊本県共同募金人吉市支会より「おくんち祭」街頭募金についての御礼状が届いております。また、共同募金「職域募金」への協力依頼が届いておりますので、社会奉仕委員会へお渡しします。
- ②人吉市社会福祉協議会及び人吉市歳末たすけあい演芸会 岡実行委員長より、平成25年度歳末たすけあい演芸会の入場券販売についてのお願いが届いております。社会奉仕委員会へお渡しします。
- ③ガバナー事務局より、R I 2720地区 地区戦略計画委員会附設ロータリー研修会実行委員として、中川貴夫会員へ委嘱状が届いております。本日は欠席ですので次回に伝達式を行ないます。

【配布物】なし

【回覧物】

熊本水前寺公園ロータリークラブ週報

【例会変更・取止め】

- ①熊本中央RC11/1→職場訪問例会の為
場所を(憐愛光社)に変更
〃 11/15→11/19 12:30～熊本西.熊本西南.熊本中央
RC合同ガバナー公式訪問例会の為
場所を熊本全日空ホテルニュースカイに変更
- ②宇土RC10/30→11/11 12:30～宇城.宇土RC合同
ガバナー公式訪問例会の為、場所を松橋ホワイト
パレスに変更
〃 11/20→例会取止め クラブ定款に基づく
- ③熊本西RC10/29→例会取止め クラブ定款に基づく

出席率報告

田中信也委員

| 本日の出席率 | | | |
|--------|-----|---------------|--------|
| 会 員 数 | 64名 | 73.77% | |
| 出席免除 | 3名 | 10/4出席率 | 72.13% |
| 欠席者数 | 16名 | 補 填 数 | 17名 |
| 出席者数 | 45名 | 修正出席率 | 100% |

*届け出欠席

齊藤・中村・立山・井手・有馬・中川・山賀・北・浅野
岩井・板井・高山・大賀・戸高・尾上・小林祐

*出席免除会員 (b) 増田, 愛甲, 山本

*メイクアップ

荒尾RC35周年; 赤池 第3回研修委員会; 中川
地区大会実行委員会; 渡辺・尾方・井手・中島・有村・延岡

人吉RAC例会; 安達・武末・潤田

奉仕プロジェクト家庭集会; 立山・北・岩井・中島・小林祐・永尾

【来訪者より】 人吉温泉観光協会 中神寿一様
人吉球磨観光カレンダーお礼とお願い



皆様こんにちは。人吉温泉観光協会事務局の中神と申します。日頃より本協会の活動にご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

本日は、こちらの会員でいらっしゃる人吉温泉協会大賀睦朗代表理事が欠席のため私が代理で参りました。

人吉ロータリークラブの事業の一つであります人吉球磨観光カレンダー事業を今年も人吉温泉観光協会が担当いたしました。人吉ロータリークラブ会員事業者様より多くのお申込みを頂き、ご協力ありがとうございました。

観光カレンダーの注文についてですが、名入れ注文は9月末で締切りましたが、それ以外は10月25日まで行なっております。1部600円、50部以上まとめの場合は1部550円です。事務局の方に注文書をお渡ししておりますのでお買い求めいただきますよう宜しくお願ひ申し上げます。本日は貴重な時間をありがとうございました。

会務報告

【親睦委員会】

村山能史委員長

本日、「グリルSHIRO」において人吉ロータリークラブ夫人の集いが行なわれます。参加者37名と多くのご参加を大変嬉しく思います。夕方6時30分からです。宜しくお願ひ申し上げます。

【ローターアクト委員会】

安達玄一委員長

先週の12～13日の土曜、日曜に開催された2720地区のローターアクト年次大会が会員皆さまの後援を戴き、無事に盛会に終わることが出来たことを報告致します。

渡辺会長、井手幹事には2日間に渡り参加を戴き本当に感謝申し上げます。クラブ会員からも沢山の参加を戴きました。

ここで大会の様態を簡単に報告させて戴きます。

テーマはピーススマイルでしたが、人吉のアクトメンバーは“おもてなし”を一番に考え、熊本・大分・県外の若者達を迎えました。まずアクトの女性会員4名が華やかな着物姿で受け付けをし、おもてなし大会が始まりました。

初日にアクトの会長幹事会があり次年度のアクト代表に二人の立候補があり、決定は次回会長幹事会にて選挙される予定です。

開会式では赤山ガバナーから、挑戦！未来の夢！と叱咤激励のアドレスを受け、二日間、アクトとのお付き合いをして頂きました。懇親会も楽しんで戴き、二次会は夜の12時30分まで小山ガバナーエレクトと共に楽しんで戴いたようです。

基調講演はアクターにとっては兄貴のような小野副知事から、『成熟社会における我が国のあり方』と題し、これからの社会や政治のあり方を学び、アクターには自分への期待値を超えろとアドバイス戴

きました。1時間の講演時間が1時間20分に延びましたが、皆、真剣に副知事の見事な話しっぷりに耳を傾けていました。副知事には懇親会までお付き合い戴き若者達には沢山のアドバイスをされたようです。

二日目の9時半から全大会が始まり、いよいよ本番です。まず不特定にグループ決めがあり、11人位のグループができます。そこでアイスブレイクという手法でグループの仲間がコミュニケーションをとり、ドラえもんの寸劇の配役が決まって行きます。

初めて組んだグループごとに争いや対立をいかに解決するかアイデアを出し合い、即興の寸劇を見ました。近頃のテレビのお笑い番組よりも面白いやり取りが見られました。実は、ロータリークラブからも1チーム出そうという案もあったのですが、即興でアイデアを出し合い、寸劇のセリフ覚えがあるのでちょっと時間的にも対応が出来ないだろうと見送りました。役者はドラえもんも沢山いるし、ジャイアンやしずかちゃんもいて出来そうだったので、またの機会に企画したいと思います。とにかく色々なアイデアや笑いが出て、人吉ローターアクトの、おもてなしと企画は大成功だったと思います。

一番の収穫は、アクトメンバーが自分達だけで企画し実行して交流の輪が広がったことだと思います。現実うちの榊田実行委員長と全国研修会の実行委員長だった坂口君の婚約が決まりました。

なるべく早く記念誌を発行し皆さんにお届けしたいと思います。本当に有り難うございました。

最後に、人吉RACの10月第1例会は、10月25日(金)です。午後7時より年次大会反省会後、懇親会を予定、場所は追って連絡致します。以上です

【社会奉仕委員会】 中島博之副委員長

「人吉ロータリークラブの社会奉仕活動に関するアンケートの集計報告」

米山奨学委員会が昨年度初めて世話クラブとなつてベトナムのチェン君を1年間世話してきました。その延長で、ベトナムの小学校に援助活動をいたしました。これを機に皆さんの考えを聞いてみたいと委員長の発案で実施しましたアンケートの集計が出来ましたので、早くお知らせしたいと本日よりなりましたが、立山委員長がお休みになっておられますので・・・私になりました。

発案から集計まで全部やってもらいましたので委員長が集計報告するのが最適であります。まずは目を通してみてください。沢山の意見が出て関心の深さに喜んでいました。アンケートは設問によって変わります。これに「別途個人寄付」をしてでもやりたいとなると、同じ結果が出るのでしょうか？これを参考にして再度ご意見を聞くことになると思います。

お金を掛けない活動を見つけました。

皆さんも見たでしょう、「広報人吉10月1日号」の表紙です。書道部5人の笑顔の女子高校生でしたね。いつもより念入りに見ましたね。この裏表紙が大事なんです。人吉市民のゴミ排出量が県内ワースト2位の記事。驚いた立山委員長が、これならお金はいらない。『気持ち：意識の問題だから・・・アクトと一緒に取り組もう』と決心した事を聞かされ

ました。その日の人吉新聞に市長自ら「11月からゴミ緊急事態宣言」を行ってワースト2位返上へ。市職員が率先してゴミ減量に取り組もうと10回に分けて勉強会をやったそうですからこの例会に環境課からお話に来てもらうようになっているそうです。さすが立山委員長です。一生懸命取り組みましょう。

【米山記念奨学委員会】

宮原和広委員長

先週は羅式鈺さんをお招きして米山記念奨学生招待事業を実施致しました。それに伴い、たくさんの米山カードを頂きありがとうございました。このような皆様の寄付金が財源となり、米山記念奨学会が運営されています。

ここで米山記念奨学会のあゆみについて簡単に触れてみたいと思います。

1952年、日本で最初に設立された東京ロータリークラブが、日本の創始者と呼ばれる米山梅吉氏の功績を記念して創めた国際奨学事業が、国内の全ロータリー地区の合同事業に発展し、1957年にロータリー米山奨学委員会が結成され、1967年7月1日に文部省の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。実に60年の歴史をもつ日本のロータリー独自の国際奨学事業であり、外国留学生を支援する民間最大の奨学団体です。

ロータリー米山奨学会は、将来母国と日本の懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。この60年間で数多くの奨学生が育っていきました。

先日、「台湾で学ぶ日本人のための奨学金」という3年ぐらい前の記事を見つけましたので紹介します。

かつて日本に留学し、ロータリーから米山奨学金を受けた学友たちが、学友会として台湾にて社団法人中華民国扶輪米山会を設立し、社会奉仕活動や日本との人物交流などを進めています。そして、日本人対象の奨学金制度を立ち上げ、台湾の大学・大学院で学ぶ日本の若者に奨学金を支給し、日台の絆を深める人材を育てようとするもので、2009年度に第1期奨学生を迎えています。

この奨学金の特徴は、奨学金が支給されるだけでなく、実際に日本へ留学経験のある学友がカウンセラーとして、台湾で生活に不安がないよう相談に乗り、月に一度、台湾米山学友会メンバーと交流を行っているという記事でした。

このように、皆様の寄付金が米山記念奨学会を通して目的を達成しているのではないのでしょうか？

今後とも米山記念奨学会にご理解を頂き、寄付金のご協力を宜しくお願い致します。

RI2720地区 米山記念奨学委員会セミナー報告

石蔵尚之会員



2013～14年度RI2720地区「米山記念奨学委員会セミナー」は、9月28日(土)午後1時半から熊本市中央区黒髪にありますが熊本市男女共同参画センター「はあもにい」多目的ホールで、熊本側の会員約70人が参加して行われました。

今年度の運営方針について理解を深め、協力を求

めようというもので、奨学事業の目的や地区の寄付状況について説明がありました。当クラブからは渡辺会長、伊久美奨学会財団理事、宮原委員長、坂井会員、そして私の5人が参加しました。

赤山武興ガバナーは、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給する民間最大規模の奨学事業は、ロータリーが目指す世界平和と国際理解を進める「人材」を育てることであると、ロータリー独自の世話クラブ・カウンセラー制度が留学生に安心感を与え、その後も各国に学友会が発足して日本との懸け橋になっている事例を紹介。また、寄付額に応じて地区への留学生の割り当て人数が増減するため寄付の協力を求められました。

具体的には、寄付状況につきまして2720地区は、普通寄付が全国34地区の中で14位、特別寄付は29位、その合計では28位とのこと。そこで、普通寄付は5,000円までの引き上げ、また0円のクラブもある特別寄付は1,000円以上という運営方針が示されました。質疑応答では、普通寄付を減らして特別寄付に組み入れてもよいのか？奨学生を推薦する学校（指定校）の選定基準は？といった質問があり、普通寄付と特別寄付のあり方についてはクラブの判断にゆだねられること、指定校の認定基準のひとつは毎年、常に留学生を受け入れていることが条件だということです。さらに、1年という期間を過ぎても世話クラブが推薦、半額負担すると最長1年間の延長が可能であることなど説明がありました。

引き続き、元奨学生で現在は日本で社会人として活躍している学友の卓話、先ごろ当例会で卓話を行いました熊本県立大学に中国から留学しています王さんをはじめ今年度の奨学生が紹介され、勉学の楽しさ、技術の習得にやりがいを感じていることがうかがえ、それぞれの母国と日本との平和と友情の一助になることの喜びを語っていました。

なお、これに先立ち、当例会におきまして事前に奨学事業についてのレクチャーがありましたので、重複して学ぶ部分は多かったのですが、そのおかげでより理解を深める機会となりましたことを合わせてご報告いたします。

【雑誌委員会】

ロータリーの友10月号の紹介

紹介者 浦田繁喜副委員長



10月は職業奉仕月間と米山月間となっています。ロータリーの友にもそれらの記事を主題として取り上げられています。まずは横組みP3、R I会長のメッセージ「職業奉仕を考える」があります。「自らの職業を高潔なものにする」

「多様性はロータリーの強み」とあります。つまり、自分の仕事に高い倫理感を持ち、心や行いがきれいであること。多様性については私たちの仕事は社会に奉仕する一つの手段である、クラブにおける職業奉仕の役割は重要である。多種多様な職業を持つロータリーだからこそ奉仕の機会を見つける貴重な手段になるだろう。

このR Iメッセージは毎月いつも見開きのところに掲載されていまして、これはR Iの指定記事と

なっています。全世界の地域雑誌は従わなければならない規則がいくつかありますが、その一つが「The Rotarian」から指定された記事を転載するというもので、それが「R I 指定記事」であります。R I 会長や財団管理委員長のメッセージ等があり、その記事には R I 指定記事のロゴが入っています。

外国の記事にはあまり興味が、と言われる方も多いようですが、全世界のロータリアンが共有したほうがよいと思われる記事ですので是非一読して下さい。「自分たちのクラブと比べてどうだろうか」とか、「こんなに離れた遠いところにも仲間がいる」と思いながら読むと、身近に感じることができるのではないのでしょうか。

次に横組みP 8～P14にわたり、職業奉仕について自分の信念とか日頃の思いや実践されている奉仕について20名のロータリアンが発表されています。これを読みますと職業奉仕は難しいとか、どう説明したらいいのかわからない等、いろいろ聞きますが、是非ここは読んで頂きたいと思います。

当クラブ渡辺会長も10月の第一例会の会長の時間に職業奉仕について、アーサー・フレデリック・シェルドンの言葉を引用して詳しく話されています。クラブ会報をもう一回読み返して頂ければ職業奉仕が良くわかるのではないかと思います。

P15～P19米山月間、学友座談会の記事がございます。先週米山奨学生の卓話をお聞きしましたが、もう少し米山に対する理解が深まればと思っております。

P20～P30（R I 指定記事）シドニー不思議な大陸、ということで2014年国際大会開催予定されています。（6月1日～6月4日）人吉クラブも参加を計画されているようです。オーストラリアのことが詳しく説明してありますので読んで下さい。

P36ロータリーは今、Rの友編集長二神典子氏の記事があります。今年の8月から新しい公式ロゴになったとページ右下にあります。二神さんは永く友の編集に携わっておられ、25年位前に人吉で年次大会をした時に取材に来られましたし、今でも行動的に世界中を回っておられます。一昨年からはこの頁に「はじめる一歩」を2年間にわたりロータリーに対する深い知識と示唆に富んだ記事を書かれておりました。今年度は“Rotaryいま…”のコーナーを受け持っておられます。私は毎月このコーナーを楽しみにロータリーの友を開いております。皆様もこの頁はためになると思っていますので是非読んで下さい。

（縦組P27には人吉RCが行なったベトナム小学校支援事業の記事が載っています。）

【ニコニコ箱カード】

青木一幸委員長

・**潤田会員** 先日のアクト年次大会ご協力ありがとうございました。さて、先週日曜日ダーツの宮崎大会優勝しましたのでニコニコします。

・**友永会員** 早退します。

【米山記念奨学カード】

・**片岡会員** 「ロータリーの友」に米山の事業が取り上げられました。